# 令和2年度事業報告

(令和2年4月1日~令和3年3月31日)



# 令和2年度事業報告について

# 事業報告

定款第5条に基づき、令和2年度は、以下の事業を実施した。(総括)

- 1. 地域経済研究事業
- (1) 自主研究事業
  - ①九州経済白書の刊行
- ③幹事会からの提案による自主研究 ⑤その他の事業

  - ②月報等定期刊行物の発行 ④地域経済情報のデジタル配信
- (2) 受託研究事業
- (3) 九経調地域研究助成事業
- 2. 講演会・セミナー事業
- (1) 九州・沖縄・山口でのセミナー等
  - ①九州経済白書説明会
  - ②「30年後に向けた九州地域発展戦略」説明会・勉強会
- (2) 定例の講演会・セミナー
  - ①九経調交流会
- ③アジア経済講演会
- ⑤経済講演会

- ②研究報告会
- ④調査技法セミナー
- (3) BIZCOLI でのセミナー・イベント
  - ①イブニングセミナー
- ④九州国立博物館応援セミナー ⑦文化アートイベント

- ②地域経営セミナー
- ⑤サイエンス・カフェ
- ⑧ビッグデータセミナー

- ③共催セミナー
- ⑥BIZCOLI 倶楽部
- 3. 経済図書館(BIZCOLI)事業
- (1)地域経済図書館としてのサービス
- (2) 講演会・セミナー会場の運営
- (3) スキルアップのための個室空間の提供
- 4. 経済団体等支援事業
- (1) 福岡経済同友会の事務局
- (2) 九州経済を考える懇談会の共同事務局
- (3) 地域政策デザインスクールの事務局
- (4) 九州地域ソーシャルビジネス・コンソーシアム事務局
- 5. 社会貢献活動等
- (1) 行政機関・経済団体等が開催する各種審議会・委員会への委員派遣
- (2) 大学への非常勤講師の派遣
- (3) テレビ・ラジオ等への出演
- (4) 新聞・雑誌等への寄稿・コメント掲載
- (5) インターンシップの受入等
- 6. 会務運営
- (1) 理事会、評議員会、幹事会、企画委員会、参与会の開催
- (2) 財務経理、人事労務
- (3) 会員維持・拡大

# 1. 地域経済研究事業

## (1) 自主研究事業

自主研究事業では、「①九州経済白書の刊行」「②月報等定期刊行物の発行」「③幹事会からの提案による自主研究」を中心に取り組んだ。

## ①九州経済白書の刊行

「九州経済白書」は昭和 42 年(1967 年)に刊行されて以来、その年の経済・社会情勢を踏まえて、毎年テーマを変えながら調査・研究を行っている。令和 2 年度は「コロナショックと九州経済」をテーマとし、コロナ禍における DX(デジタル技術によるビジネス変革)への取組み、分散型社会の到来を示唆する事例などを取りまとめた。白書刊行後、九州・沖縄・山口 10 会場にて、WEB を通じて説明会を開催した。

#### ②月報等定期刊行物の発行

#### 1) 九州経済調査月報

「九州経済調査月報」は九州・沖縄・山口の経済動向を見据えながら、毎月テーマを設定して刊行している。令和2年度は、新型コロナウイルスの九州経済への影響をタイムリーに伝えるべく、5月号で緊急特集を組み、7月号で九州経済見通しの改訂を前倒しで行った。コロナの動向を踏まえた2021年度の九州経済見通しを12月に公表し、2月号に詳細レポートを掲載した。3月号では、九州新幹線全線開業10年を節目とする特集を、(公財)地方経済総合研究所(熊本市)、(株)九州経済研究所(鹿児島市)と共同で実施した。

また、令和2年度より幹事会提案による自主研究テーマを月報に反映し、「九州の次世代産業」を9月号と10月号に、「感染症・自然災害に対応した九州の地域づくり」を12月号に掲載した。

発行日		内容		
5月号	特集	新型コロナウイルス感染拡大による九州経済への影響		
4月30日	(Report)	新型コロナウイルス感染拡大による九州経済への影響		
(木)		都道府県 CI、予測 CI からみた新型コロナウイルスの影響		
発行		新型コロナウイルスによる九州の生産・投資への影響		
		新型コロナウイルスによる九州の個人消費・雇用への影響		
		新型コロナウイルスによる九州の宿泊施設への影響		
	(One point)	新たな局面に入った外国人労働者数の動向		
		2020 年 3 月の DATASALAD 日次宿泊稼働指数		
6月号	特集	九州の地域研究		
6月1日	(D .)			
	(Report)	2019 年度 九経調地域研究助成・顕彰事業		
(月)	(Report)	2019 年度		
	(Report)			
(月)	(Report)	多様な個性を活かす職場づくりを目指した新たな価値創造		
(月)	(Report)	多様な個性を活かす職場づくりを目指した新たな価値創造 ~発達障害の視点を通して働き方を相乗共創する~		
(月)		多様な個性を活かす職場づくりを目指した新たな価値創造 ~発達障害の視点を通して働き方を相乗共創する~ 超高齢社会における公益目的の信託運用組織のあり方について		
(月)	(One point)	多様な個性を活かす職場づくりを目指した新たな価値創造 ~発達障害の視点を通して働き方を相乗共創する~ 超高齢社会における公益目的の信託運用組織のあり方について 2020年4月のDATASALAD宿泊稼働指数~コロナ禍で過去最大の下落		

7日巳	特集	ナル <b>次</b> 酒し知士・単様の魅力
7月号		文化資源と都市・地域の魅力
7月2日	(Report)	文化資源と都市・地域の魅力
(木)		創造産業政策のあり方と創造都市の可能性~福岡市を事例として
発行		サーブプレイスとしてのスペシャルティコーヒー店の取り組み
		九州の伝統工芸の新たな展開
		2020 年度九州経済の見通し(緊急改訂)
		新型コロナウイルス感染拡大の影響から過去最大の落ち込み
	(One point)	2020年6月の予測 CI~新型コロナウイルス感染拡大により大幅悪化
		2020 年度のインバウンド機会損失は 4,755 億円
		~2020年5月の宿泊稼働指数およびインバウンド機会損失額の試算
8月号	特集	九州企業の SDGs 経営
8月3日	(Report)	九州企業の SDGs 経営
(月)		「九州 SDGs 経営推進フォーラム」について
発行		~地域企業の持続的な企業価値向上と九州地域の持続的な発展を目指して~
		九州企業の SDGs への対応~SDGs を経営に取り組む企業を事例に
		島嶼 SDGs
	(One point)	
		~新型コロナウイルスによる減少は下げ止まりへ
	(連載)	アグリプレナーの実践(23)鹿児島堀口製茶侑
9月号	特集	九州の次世代産業(上)
9月2日	(Report)	九州の次世代産業(上)
(水)		スマートものづくり産業
発行		スマートシティ産業
		2020 年版中小企業白書・小規模企業白書の概要
		令和2年7月豪雨による九州の社会・経済への影響
		①住宅ストックの被害額推計 ②浸水地域の人口・事業所数等の推計
	(One point)	2020 年 7 月の DATASALAD 宿泊稼働指数~地方圏で改善傾向続く
10月号	特集	九州の次世代産業(下)
10月2日	(Report)	九州の次世代産業(下)
(金)		ファインマテリアル産業
発行		機能性フードビジネス産業
		ビッグデータ産業
		令和2年7月豪雨による九州の社会・経済への影響
		③民間資本ストックの被害額、売上減少額の推計 ④スマートフォン位置情報から
		見た2ヵ月経過後の避難実態
	_	主要観光地、ビジネス旅行地域の宿泊稼働状況
11月号	特集	新国富指標を用いた持続可能な地域づくり
11月2日	(Report)	新国富指標を用いた持続可能な地域づくり
(月)		新国富指標:持続可能な地域づくりのために
発行		新国富指標を活用した持続可能なまちづくりに関する取り組みについて
		産学官の連携:地域で富をいかに増すのか
	(One point)	2020 年 9 月の DATASALAD 宿泊稼働指数
10 11 11	44 44-	~地方圏を中心に回復続く。4連休時の指数はコロナ禍後最高に
12月号	特集	感染症・自然災害に対応した九州の地域づくり
12月4日	(Report)	感染症・自然災害に対応した九州の地域づくり
(金)		新型コロナウイルス感染症と新たな国土形成
発行		コロナを契機とした東京圏企業の地方立地の可能性
		~新型コロナ感染拡大が企業活動に及ぼした影響に関するアンケート結果
		九州における自然災害・複合災害への備え

<ul> <li>(One point) 2020 年 10 月の DATASALAD 宿泊稼働指数         <ul> <li>関東・東北の改善顕著。6 県では前年超え</li> </ul> </li> <li>1月号 特集 九州の新たな1年         <ul> <li>1月4日 (Report) 九州の新たな1年</li> <li>(月) ※<ul> <li>発行 観光業から観光産業へへ人口6万人の町に生まれた古民家再生ホテルの挑戦熊本地震、コロナ禍を経た阿蘇の観光のこれから</li> </ul> </li> </ul></li></ul>	
~関東・東北の改善顕著。6 県では前年超え         1月号       特集       九州の新たな1年         1月4日       (Report)       九州の新たな1年         (月)       with コロナでの新たな観光地の取り組み         発行       観光業から観光産業へ~人口6万人の町に生まれた古民家再生ホテルの挑戦	
1月号特集九州の新たな1年1月4日(Report)九州の新たな1年(月)with コロナでの新たな観光地の取り組み発行観光業から観光産業へへ人口6万人の町に生まれた古民家再生ホテルの挑戦	
1月4日       (Report)       九州の新たな1年         (月)       with コロナでの新たな観光地の取り組み         発行       観光業から観光産業へ~人口6万人の町に生まれた古民家再生ホテルの挑戦	
(月) with コロナでの新たな観光地の取り組み 発行 観光業から観光産業へ~人口 6 万人の町に生まれた古民家再生ホテルの挑戦	
発行 観光業から観光産業へ~人口6万人の町に生まれた古民家再生ホテルの挑戦	
能木地震 コロナ禍を終た阿蘇の縄光のこれから	
深が込み、 ーー / 同でにでにいい。	
~ファンづくり、商品づくり、人づくりの視点から~	
with コロナ時代の観光地における新しい切り口	
~ワーケーションの聖地・壱岐を目指す~	
日本・九州の未来を拓く~持続的発展に求められるビジョンと戦略	
(One point) 2020 年 11 月の DATASALAD 有効求人件数	
~45 都道府県で増加も、勢いは減退	
(連載) 価値創造の源流(52)KAICO㈱	
2月号 特集 東九州の広域交流インフラの未来	
2月1日 (Report) 東九州の広域交流インフラの未来	
(月) 東九州新幹線の実現に向けた取り組みと課題	
発行 豊予海峡ルートの実現に向けて~大分市が取り組む調査結果の概要	
豊予海峡みらいづくりシンポジウム~新たな国土軸の構築に向けた交流圏域の	形成~
2021 年度九州経済見通し~製造業主導による回復で、全国を上回る成長に	
3月号 特集 九州新幹線全線開業 10年の効果と影響	
3月2日 (Report) 九州新幹線全線開業 10年の効果と影響	
(火) 「絶えざる最適化」どう追及・「巨大な条件変更」としての新幹線開業	
発行 九州新幹線全線開業 10 年での旅客流動と交通体系の変化	
九州新幹線全線開業が企業活動に与えた影響	
アジアの人・モノ・データの結節点 OKINAWA	
(連載) 価値創造の源流(53)㈱コマンドディー	
4月号 特集 地方都市での創業・仕事づくり	
4月1日 (Report) 地方都市での創業・仕事づくり	
(木) 地方創生下における九州地域の人口移動と就労機会	
発行 秘密基地と地方創生	
奄美大島・奄美市に見る地方移住と仕事づくり	
(One point) 2021年2月のDATASALAD 宿泊稼働指数	
~季節要因により改善も、勢いを欠く	

# 2) 2021 年版 図説九州経済(令和2年10月20日刊行)

「図説九州経済」は九州地域経済の概要を図表や地図情報、データで解説する資料として、毎年度1回刊行している。2021年版は、これまで統計編に掲載していた各種データを後述の九州地域経済分析プラットフォーム「データサラダ」へ移行し、英語表記の充実、地図情報などを追加した。

## 3)メールマガジン(九経調ニュースレター)

九州・山口におけるビジネスの動きをヘッドライン形式で配信する「KYUSHU BUSINESS HEADLINE」を月 1~2 回配信した他、当会主催・共催のセミナーや、刊行物等の案内を配信した。

メールマガジン配信件数99件 (令和2年4月1日~令和3年3月31日)

## ③幹事会からの提案による自主研究

令和2年度は、「次世代産業」と「災害に強いまちづくり」の2つのテーマに関して調査研究を実施した。九州経済調査月報と連動させ、9月号と10月号で「次世代産業」、12月号で「感染症・自然災害に対応した九州の地域づくり」の特集を組み、当会主催のセミナーにて成果報告を行った。

次世代産業	9月号	「九州の次世代産業(上)」
		・スマートものづくり産業
		<ul><li>スマートシティ産業</li></ul>
	10 月号	「九州の次世代産業(下)」
		・機能性フードビジネス
		・ファインマテリアル
		・ビッグデータ産業
災害に強いまちづくり	12 月号	「感染症・自然災害に対応した九州の地域づくり」
		・新型コロナウイルス感染症と新たな国土形成
		・コロナを契機とした東京圏企業の地方立地の可能性
		・新型コロナウイルス感染拡大による九州企業のリスク管理への影響
		・九州における自然災害・複合災害への備え

#### ④地域経済情報のデジタル配信

創立 70 周年記念事業で構築した九州地域経済分析プラットフォーム「データサラダ」等を活用し、 九州経済調査月報、図説九州経済を始めとする地域経済情報のデジタル配信を進めた。

#### ・九州地域経済分析プラットフォーム「データサラダ」

4月より本運用を開始し、利用者の増加に向けた周知活動を行った。その結果、令和3年3月末のWEB会員登録者数は16,838名となった。宿泊稼働指数や日次有効求人数は内閣府の月例経済報告(閣僚会議資料)に引用されるなど、世間の関心の高いコンテンツを開発した。また、感染者数や人流変化など新型コロナウイルスに関するデータのほか、図説九州経済に掲載していたデータ・情報を逐次追加し、コンテンツの充実に取り組んだ。

#### ・宿泊施設向けレベニューマネジメント支援システム

長崎大学、早稲田大学と共同で宿泊商品の完売確率およびキャンセル発生確率を予測するシステムを開発した。4月からサービスの提供開始を予定していたが、新型コロナウイルスの影響により宿泊商品の需給環境が激変したため、過去のデータに基づく予測精度が大幅に低下することとなり、サービス開始を延期した。

#### ⑤その他の事業

毎年、地方銀行調査担当部長会議、地方シンクタンク協議会に参加する他、国内外の主要会議への協力、国の出先機関や自治体幹部等との意見交換会などを行っている。令和2年度は、新型コロナウイルスの影響により殆どの事業が中止または延期となった。

#### A. 国内研究会の開催、参加

# 1) 九州·山口地方銀行調査担当部長会議

昭和42年度より毎年2回、九州・沖縄・山口の地方銀行や系列シンクタンクの部長級が集まり、各地の情勢報告と情報交換を行っている。令和2年度は、新型コロナウイルスのために延期となった。

#### 【加盟機関】

㈱FFG ビジネスコンサルティング	(公財) 地方経済総合研究所	㈱りゅうぎん総合研究所
㈱ちくぎん地域経済研究所	㈱大銀経済経営研究所	㈱おきぎん経済研究所
㈱佐賀銀行総合企画部	(一財) みやぎん経済研究所	(一財) 山口経済研究所
㈱長崎経済研究所	㈱九州経済研究所	(公財) 九州経済調査協会

## 2) 地方シンクタンク協議会

当会は、地方シンクタンク協議会に加盟している。令和2年度は、新型コロナウイルスのために 九州・沖縄ブロックの研究会は中止となった。

#### 【九州・沖縄ブロック加盟機関】

(公財)福岡アジア都市研究所	㈱よかネット	㈱ちくぎん地域経済研究所
(公財)九州経済調査協会		

#### B. 国際会議の開催、参加

国際会議は新型コロナウイルスのために中止または延期となった。

日程	会 議 名	テーマ	講師・参加者	参加 者数
中止	釜山-福岡の交流拡大に向け たシンポジウム	-	_	_
延期	第 15 回福岡・釜山フォーラ ム釜山会議 2020(福岡市)	-	_	_

## C. 東京大学地域未来社会連携研究機構との連携事業

地域経済社会の発展に寄与することを目的に、平成30年4月1日、東京大学地域未来社会連携研究機構と連携協定を締結した。①シンポジウムやワークショップ、共同研究等を通じた地域研究の推進、②地域の課題に応えるプロフェッショナル人材の育成・交流、③「地域未来投資促進法」等の国や自治体の各種事業との連携と、3つの連携事業を行うこととしている。令和2年度は新型コロナウイルスの影響のため、会合等への参加はできなかったものの、データサラダの活用や共同研究の企画等で連携を進めた。

# (2) 受託研究事業

令和 2 年度は、49 本の調査研究プロジェクトに取り組んだ。新規分野の獲得を目指した結果、環境基本計画策定業務や DX(デジタルトランスフォーメーション)関連調査の獲得に成功したほか、ポストコロナを見据えた課題克服のための調査も受託した。また、SDGs やカーボンニュートラルに貢献する洋上風力など、世界的に関心の高いテーマの調査研究を進めた。

# 【分野別受託研究一覧】

	, P. (1) 2 A D V V V V V V V V V V V V V V V V V V						
(統	(統計作成・分析)						
1	小売販売額・入込客数調査業務委託	熊本市					
2	中小企業の動向分析業務	福岡県					
3	景気ウォッチャー調査(九州地域)	三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング㈱ (内閣府)					
4	地域別支出総合指数(RDEI)の作成・分析・検証業務	内閣府					
5	「北九州貿易統計」作成および特徴抽出・要因分析記述業務	(公社)北九州貿易協会					
6	令和 2 年度熊本県観光統計調査業務	熊本県					
(地	方創生)						
7	出水市地域経済構造分析調査業務	㈱九州経済研究所 (出水市)					
8	SDGs を踏まえた地域課題解決型事業	(一財)九州オープンイノベーションセンター					
9	令和 $2$ 年度九州における地域課題・社会課題の解決に向けた持続的な SDGs 貢献ビジネスマッチング事業	九州経済産業局					
10	富士町・三瀬村における産業構造分析業務	佐賀市					
11	行橋市今川 PA 交流拠点整備支援業務(経済分析等)委託	行橋市					
12	次世代に平和をつなぐ拠点施設を核とした町の誘客事業運営支 援業務	錦町					
(地							
13	北九州市風力発電関連産業の総合拠点形成に係る経済波及効果 調査委託業務	北九州市					
14	令和 2 年度九州地域における次世代モビリティ事業化に向けた 調査および事業プラン策定事業	九州経済産業局					
(産	業振興)						
1	産業全般						
15	令和2年度九州地域ものづくり中小企業事業化支援事業(ミニマルファブ等の事業化に向けた市場ニーズ調査及び販路開拓等支援事業	九州経済産業局					
2	環境・資源エネルギー						
16	バイオマス事業の推進に伴う経済効果調査業務	佐賀市					
17	福岡県太陽光発電 (PV) 保守・リサイクル推進協議会運営経費シミュレーション業務	(公財)福岡県リサイクル総合研究事業化センタ					
18	プラスチック再資源化促進の実現可能性に関する調査	(公財)福岡県リサイクル総合研究事業化センター					
3	) 観光						
19	ウィズコロナ・ポストコロナにおける福岡市内宿泊業界の動向分 析業務委託	福岡市					
20	新たな旅行スタイルに対応した少人数型平和教育プログラム開 発事業	錦町(観光庁)					

<ul><li>④ 農林水産・食料品</li></ul>						
**** * * * * * * * * * * * * * * * * *	(株ぜネシス(沖縄県久米島町)					
	トラス					
	(一社)九州経済連合会					
	福岡市					
	大牟田市					
	福岡県					
	(公財)九州大学学術研究都市推進機構					
	(一財)九州オープンイノベーションセンター					
	九州半導体・エレクトロニクスイノベーション					
業知的財産支援力強化事業)	協議会					
九州の宇宙産業振興に向けた検討会運営業務	(公財)大分県産業創造機構(九州経済産業局)					
ものづくり中小・中堅企業の生産性向上 (DX 実現) に向けた SIer	九州経済産業局					
企業参入促進のための競争環境整備調査に係る役務請負	/U/II					
会資本)						
地域の輸送資源の活用方法に関する調査業務	九州運輸局					
祝祭の広場に係る効果検証業務	大分市					
令和2年度九州地域の港湾整備に関連する企業の投資動向調査	九州地方整備局					
北九州港港湾計画に係る動向調査業務委託	北九州市					
立神広場管理運営 官民連携の可能性検討業務	㈱彩工房					
用・人材育成等)						
運輸業調査(女性活躍推進加速化事業)業務委託	福岡県女性活躍推進室					
ネクストリーダー等の人材育成事業	(一財)九州オープンイノベーションセンター					
「青少年の健全育成に関する県民意識等調査」業務委託	福岡県					
ジア戦略)						
食品製造業の海外企業との連携による生産体制構築に係るヒア リング調査業務	㈱北海道二十一世紀総合研究所					
財政)						
第6次直方市総合計画に係る策定支援業務委託	直方市					
第3次飯塚市環境基本計画策定支援業務	飯塚市					
飯塚市民意識調査業務委託	飯塚市					
(その他)						
「社会起業家の活躍による社会・地域課題の解決」に関する調査	(公財)東北活性化研究センター					
政策金融評価に係る調査・分析等の支援業務	沖縄振興開発金融公庫					
ンポジウム等)						
九州経済を考える懇談会の実施	(一財)九州オープンイノベーションセンター					
外部向け講座の開催における運営補助の業務	(独)国立高等専門学校機構					
気象ビジネス推進に係るオンライン講習会運営業務委託	福岡管区気象台					
	九州の宇宙産業振興に向けた検討会運営業務 ものづくり中小・中堅企業の生産性向上(DX 実現)に向けた SIer 企業参入促進のための競争環境整備調査に係る役務請負会資本) 地域の輸送資源の活用方法に関する調査業務 祝祭の広場に係る効果検証業務 令和2年度九州地域の港湾整備に関連する企業の投資動向調査 北九州港港湾計画に係る動向調査業務委託 立神広場管理運営 官民連携の可能性検討業務 用・人材育成等) 運輸業調査(女性活躍推進加速化事業)業務委託 ネクストリーダー等の人材育成事業 「青少年の健全育成に関する県民意識等調査」業務委託 ジア戦略) 食品製造業の海外企業との連携による生産体制構築に係るヒアリング調査業務 財政) 第6次直方市総合計画に係る策定支援業務委託 第3次飯塚市環境基本計画策定支援業務 飯塚市民意識調査業務委託 の他) 「社会起業家の活躍による社会・地域課題の解決」に関する調査政策金融評価に係る調査・分析等の支援業務 ンポジウム等) 九州経済を考える懇談会の実施					

# (3) 九経調地域研究助成事業

九経調地域研究助成事業は、九州の地域浮揚のためのアイデアや人材を発掘するために、平成26年度から実施している。令和2年度は4月7日~5月29日の応募期間に14本の申請があり、6月22日に書面開催した「九経調地域研究助成委員会」で3本の助成先候補を選定後、7月31日の書面理事会にて助成先を決定した。なお、令和元年度の最優秀賞と優秀論文を九州経済調査月報6月号に掲載した。

#### 助成先の審査結果(10万円助成/本)

		テーマ	申請者・研究代表者
1	1	地方の貧困に挑むフードバンクの取り組みとその効果-SDGs を用いた評価基準生	九州保健福祉大学/NPO 法人
	1	成型の実践-	フードバンク目向 日田剛
	0	オンキャンパス型インターンシップによる課題解決プログラムにおける離島地域	長崎県立大学地域創造学部
2	Z	のシーズ検証:ポスト COVID-19 社会を踏まえた新たな形の域学連携に向けて	公共政策学科 川崎修良
	9	九州山間地域におけるジビエの商品化によるローカルフードシステムの構築	鹿児島大学法文教育学域
3	ル州田町地域にわりるシェエの間面11によるローカルノートシステムの構築	教育学系 深瀬浩三	

# 九経調地域研究助成委員会 委員

	氏名(敬称略)	所 属	役職	備考
1	安浦 寛人	九州大学	理事・副学長	
2	松田 美幸	福津市	副市長	
3	柴田 建哉	㈱西日本新聞社	社長	
4	礒﨑 隆郎	㈱日本政策投資銀行	九州支店長	
5	髙木 直人	(公財) 九州経済調査協会	理事長	委員長

注)委員の所属・役職は、委員委嘱時(令和2年4月)

#### 2. 講演会・セミナー事業

当会では研究成果を広く伝えるために、定例の講演会やセミナーを各地で開催している。令和 2 年度の当会主催の講演会・セミナーは 47 回であった。

#### (1) 九州・沖縄・山口でのセミナー等

# ①九州経済白書説明会(計15回)

2020年版九州経済白書を令和2年2~3月に九州・沖縄・山口12会場で説明会を開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、6会場(北九州、久留米、佐賀、大分、宮崎、下関)が無期延期となった。8月上旬に下関を除く5会場については、WEBセミナー形式で説明会を開催した。

2021 年版九州経済白書ついては、令和 3 年  $2\sim3$  月に九州・沖縄・山口の各地域向けに、WEB セミナー形式で説明会を 10 回開催した。

# 2020 年版九州経済白書説明会

地 区	日 程	会場	共催・後援機関	説明者	参加者数
北九州	8月5日 (水)	WEB 開催	<ul><li>㈱ふくおかフィナンシャルグループ</li><li>北九州商工会議所</li><li>(一社)西日本工業倶楽部</li><li>FFG ビジネスコンサルティング</li></ul>	藤井次長	47 人
久留米	8月3日 (月)	WEB 開催	㈱筑邦銀行 ㈱ちくぎん地域経済研究所 久留米商工会議所	藤井次長	11 人
佐賀	8月7日 (金)	WEB 開催	㈱佐賀銀行	藤井次長	19 人
大分	8月6日 (木)	WEB 開催	(㈱大銀経済経営研究所 (㈱大分銀行	藤井次長	28 人
宮崎	8月3日 (月)	WEB 開催	(中財)みやぎん経済研究所	藤井次長	17 人

# 2021 年版九州経済白書説明会

地区	日程	会 場	共催・後援機関	説明者	参加者数
福岡北九州	2月5日(金)	WEB 開催	(一社)西日本工業倶楽部 福岡商工会議所 北九州商工会議所 (株FFG ビジネスコンサルティング (後援)	藤井次長	230 人
久留米	3月9日 (火)	WEB 開催	㈱筑邦銀行 ㈱ちくぎん地域経済研究所 久留米商工会議所	片山部長	34 人
佐 賀	3月5日 (金)	WEB 開催	㈱佐賀銀行	藤井次長	16 人
長 崎 佐世保	2月12日(金)	WEB 開催	㈱ふくおかフィナンシャルグループ ㈱十八親和銀行 ㈱長崎経済研究所 佐世保商工会議所 ㈱FFG ビジネスコンサルティング(後援)	片山部長	138人
熊本	2月15日 (月)	WEB 開催	(公財)地方経済総合研究所 熊本経済同友会	片山部長	84 人
大 分	3月11日 (木)	WEB 開催	(株大分銀行 (株大銀経済経営研究所	藤井次長	37 人
宮崎	2月24日 (木)	WEB 開催	(中財)みやぎん経済研究所	藤井次長	34 人
鹿児島	2月19日(金)	WEB 開催	(㈱鹿児島銀行 (㈱九州経済研究所	片山部長	80 人
沖縄	2月16日 (火)	WEB 開催	(株沖縄銀行 (株おきぎん経済研究所	藤井次長	87 人
μп	3月10日 (水)	WEB 開催	(一財)山口経済研究所	藤井次長	33 人

## ②「30年後に向けた九州地域発展戦略」説明会・勉強会

創立 70 周年記念事業で取りまとめた「30 年後に向けた九州地域発展戦略」の活用を促すため、 企業・団体の依頼に応じて説明会・勉強会を開催している。令和 2 年度は新型コロナウイルスによ り会合が中止となる等の影響があったものの、(一社) 九州経済連合会の「九州将来ビジョン検討 特別委員会」をはじめ、計 6 回の会合に講師として参加した。

# (2) 定例の講演会・セミナー

#### ①九経調交流会(計1回)

当会会員との交流を目的に毎年開催している。令和 2 年度は懇親会を中止して講演会のみとし、 会場と WEB 上で開催した。

	日程	テーマ	講師	参加者数
Ī	1月28日	【特別講演】「LINE 流"地方拠点"の在り方	LINE Fukuoka(株)	157 人
	(木)	九州から新しい価値を創造し続けるには」	取締役 COO 鈴木優輔氏	157 人

#### ②研究報告会(計1回)

令和 2 年度は、前年度の幹事会提案に基づいて「リカレント教育先進地を目指して~九州地域の新たな人材戦略」をテーマとした報告会を会場と WEB 上で開催した。

日程	テーマ	講師	参加者数
10月26日(月)	リカレント教育先進地を目指して~九州地域 の新たな人材戦略	島田主任研究員	113 人

## ③アジア経済講演会(計1回)

昭和37年以来、アジア経済研究所との共催で毎年開催している。令和2年度は台湾をテーマに、WEBセミナー形式で開催した。

日程	テーマ	講師	参加者数
3月17日 (水)	『米中摩擦』『ポストコロナ』下の台湾	ジェトロ・アジア経済研究所 地域研究センター長 川上桃子氏 ジェトロ・アジア経済研究所 海外研究 員・海外派遣員(台北) 鄭方婷氏	64 人

備考)ジェトロ・アジア経済研究所、ジェトロ福岡、九経調の三者共催

#### ④調査技法セミナー(中止)

九州・沖縄・山口の地方銀行系シンクタンク研究者を主な対象とした勉強会を毎年開催している。 令和2年度は新型コロナウイルスのために中止した。

#### ⑤経済講演会(中止)

ふくおかフィナンシャルグループとの共催で著名な経済学者等を招いた講演会を毎年開催している。令和2年度は新型コロナウイルスのために中止した。

## (3) BIZCOLI でのセミナー・イベント

BIZCOLIでは、自主事業として数多くのセミナーやイベントを開催している。令和2年度は合計29回を実施した。新型コロナウイルス感染拡大を受けて、4月はセミナー開催を中止していたが、5月よりWEBセミナー形式で再開した。

# ①イブニングセミナー(計16回)

当会研究員や当会月報への寄稿者によるセミナーを毎月開催している。5、6月は、新型コロナウイルス感染拡大の影響に関する特集で昼夜2回ずつ開催したほか、文化資源と地域の魅力、九州企業のSGDs経営、新国富指標などのセミナーを開催した。また、幹事会提案の自主研究テーマ「九州の次世代産業」と「感染症・自然災害に対応した地域づくり」についても研究成果を報告した。

日程	テーマ	講師	参加者数
5月12日 (火)	新型コロナウイルス感染拡大による九州経 済への影響【昼の部】	岡野部長、松嶋主任研究員、小柳研究主査、 渡辺研究員	85 人
5月12日 (火)	新型コロナウイルス感染拡大による九州経 済への影響【夜の部】	岡野部長、松嶋主任研究員、小柳研究主査、 渡辺研究員	74 人
6月9日 (火)	2020 年度九州経済見通し緊急改訂〜新型コロナウイルス感染拡大の影響〜【昼の部】	岡野部長、松嶋主任研究員、小柳研究主査、 渡辺研究員	76 人
6月9日 (火)	2020 年度九州経済見通し緊急改訂〜新型コロナウイルス感染拡大の影響〜【夜の部】	岡野部長、松嶋主任研究員、小柳研究主査、 渡辺研究員	73 人
6月16日 (火)	2019 年度九経調地域研究助成・顕彰事業受 賞者論文発表	(一社) Togatherland 代表理事 田中美佳氏 ㈱YOUI 代表取締役 原口唯氏 (一社) ゆずりは 代表理事 吉武ゆかり氏 松嶋主任研究員	23 人
7月14日 (火)	文化資源と都市・地域の魅力	熊本大学 大学院人文社会科学研究部 教授 渡部薫氏、松嶋主任研究員	34 人
8月11日 (火)	九州企業の SDGs 経営	九州経済産業局 総務企画部 企画調査課長 池部素子氏 元長崎大学 グローバル連携機構 助教 藤野忠敬氏 松嶋主任研究員、原口研究主査	50 人
9月8日 (火)	九州の次世代産業(上)	松嶋主任研究員、渡辺研究員、南研究員	40 人
10月13日(火)	九州の次世代産業(下)	松嶋主任研究員、平松研究員、相川研究員、 秋野研究員	38 人
11月10日(火)	新国富指標を用いた持続可能な地域づくり	九州大学大学院工学研究院 都市環境システム工学 助教 キーリーアレキサンダー竜太氏 九州電力㈱ 戦略企画グループ 課長 前田久雄氏 九州大学大学院工学研究院 都市環境システム工学 学術研究員 岸上祐子氏	35 人
12月8日 (火)	感染症・自然災害に対応した九州の地域づ くり	縄田常務理事、加峯部長、小栁主任研究員	29 人

1月13日 (水)	九州の新たな1年	事業構想大学院大学 客員教授 若林宗男氏 藤野研究主査	42 人
1月19日 (火)	2021 年度九州経済見通し	松嶋主任研究員、渡辺研究員	64 人
2月10日 (水)	東九州の広域交通インフラの未来	大分県 企画振興部交通政策課 地域交通班 主幹(総括) 岩本善道氏 大分市 企画部企画課 公共施設マネジメン ト推進室 参事補 大石雄一氏 岡野部長	43 人
3月9日 (火)	九州新幹線全線開業 10 年の効果と影響	青森大学 社会学部 教授 櫛引素夫氏 大谷次長	43 人
3月18日 (木)	九州における豪雨被害の今後リスク 〜今は九州受難の時代の始まりなのか〜	九州大学 名誉教授 小松利光氏	34 人

# ②地域経営セミナー(計5回)

ビジネスの最前線で活躍する講師による経営スキルアップセミナーを、WEB セミナー形式で開催した。

日程	テーマ	講師	参加者数
6月25日 (木)	地域公共交通を考える	大分大学 経済学部 教授 大井尚司氏 大谷次長	71 人
7月28日 (火)	「ポスト・コロナ」時代の新たなコミュニケーション〜AI チャットボットを活用した災害・緊急時のリアルタイムコミュニケーション〜	(㈱ビースポーク 代表取締役 綱川明美氏	16 人
8月27日 (木)	未来会計セミナー With コロナにおける企業の生き残る術	㈱IG ブレーン 取締役 山本要輔氏	23 人
10月8日 (木)	100 年に一度の大変革 〜九州の自動車産業集積への影響と展望〜	名城大学 経営学部 教授 田中武憲氏	59 人
12月10日 (木)	ハテナ?から始まるはじめての WEB 担当 者セミナー「何から始めたらよいかわから ない方のための WEB サイト運用法」	㈱AliveCast チームマネージャー 伊藤辰彦氏	12 人

# ③共催セミナー (計3回)

令和2年度は九州産業大学、福岡管区気象台と共催によりWEBセミナー形式で開催した。

日程	テーマ	講師	参加者数
7月31日(金)	第 5 回九州産業大学×BIZCOLI コラボセミナー 消費者の潜在意識に迫るニューロマーケティング~スポーツ中継時の企業広告の認知効果~	九州産業大学 人間科学部スポーツ健康科学 科 教授 磯貝浩久氏 九州産業大学 人間科学部スポーツ健康科学 科 准教授 秋山大輔氏	27 人
2月3日 (水)	令和 2 年度 WXBC セミナー in 福岡 〜気象データをビジネスに!〜	福岡管区気象台 総務部業務課 情報利用推進官 村方栄真氏 松嶋主任研究員	106 人
2月19日 (金)	第6回九州産業大学×BIZCOLI コラボセミナー 地域中堅企業の成長ロジック 〜地域からグローバルマーケットへ〜	九州産業大学 商学部経営・流通学科 教授 土井一生氏 日本大学 商学部経営学科 教授 高井透氏	36 人

# ④九州国立博物館応援セミナー(計1回)

九州国立博物館の特別展にあわせて、WEBセミナー形式で開催した。

日 程	テーマ	講師	参加者数
2月5日(金)	特別応援セミナー「奈良 中宮寺の国宝」	九州国立博物館 学芸部長 小泉惠英氏	58 人

#### ⑤サイエンス・カフェ (計4回)

サイエンス・カフェは、九州大学が企画して当会が主催して行う科学者による市民向け勉強会で、 大学の若手研究者が多彩なテーマで科学の最前線について話題提供している。令和 2 年度は Zoom のミーティング機能を活用し、講師からも参加者の顔が見える形で開催した。

日程	テーマ	講師	参加者数
7月10日(金)	熱を電気に変換する分子ロボットの謎に迫る!	東京大学大学院理学系研究科 教授 山田鉄兵氏	14 人
9月25日(金)	ブラックホールの謎に迫る!	国立天文台科学研究部 准教授 町田真美氏	26 人
12月11日 (金)	ふたごの個性の謎に迫る!	九州大学生体防御医学研究所 准教授 鵜木元香氏	37 人
3月5日 (金)	万能薬にもなるメッセンジャーRNA の謎に迫る!	京都府立医科大学 大学院 医学研究科 医系化学 准教授 内田智士氏	27 人

#### ⑥BIZCOLI 倶楽部(中止)

BIZCOLI 倶楽部は、教養を深める少人数セミナーとして平成 27 年度に開始した。令和 2 年度は新型コロナウイルスの影響により中止した。

日 程	テーマ	講 師	参加者数
2月4日 (木)	新型コロナ後の新たな日常に向けて	㈱日本総合研究所 主席研究員 藻谷浩介氏	_

#### ⑦文化アートイベント (中止)

毎年、アートと地域づくりに関するテーマで開催している。令和 2 年度は新型コロナウイルスの 影響により中止した。

#### ⑧ビッグデータセミナー(中止)

会員企業における AI やビッグデータの活用を促進するため、情報提供のためのセミナーを開催している。令和 2 年度は新型コロナウイルスの影響により中止した。

# 3. 経済図書館(BIZCOLI)事業

BIZCOLI は、「九州における知の集積・交流・創造拠点」をコンセプトに、"知"を活用する人が集まる空間づくりに努めている。知の集積拠点としては、業界専門書籍やマーケティング関連書籍の充実を図り、新聞記事等のインターネットによる検索サービスを提供している。知の交流拠点としては、セミナーやイベントを開催して、人が集まり、知的刺激を受ける場を提供している。知の創造拠点としては、企業との共同展示を通じて、アイデアの創出や発想の転換を促進している。また、ビジネスに集中できるマイデスクゾーン(個室)を提供しており、企画書作成や自己研鑽の空間として活用されている。

新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言が福岡県を含む7都府県に発令されたことを受け、BIZCOLIは4月8日より5月17日まで休館した。再開後は、来館時の消毒・検温・健康管理カードへの記入を来館者にお願いするほか、館内の座席数を減らして営業した。また、安全性を高めるため、新型コロナウイルスの感染状況に応じて、ビジター・ゲスト利用、会議室使用を制限するなどの対策を講じた。

#### (1)地域経済図書館としてのサービス

#### 1) BIZCOLI の利用状況

令和 2 年度の利用者数は 12,052 人となった。新型コロナウイルスによって、約 1 カ月に及ぶ休館を余儀なくされたほか、再開後も利用制限を行ったため、利用者数は前年度を 8,492 人下回り、対前年同期比 41%減となった。

#### BIZCOLI 利用者数

年 度	利用者数	年 度	利用者数
平成 24 年度	8,044 人	平成 29 年度	16,743 人
平成 25 年度	12,238 人	平成 30 年度	18,461 人
平成 26 年度	13,479 人	令和元年度	20,544 人
平成 27 年度	15,486 人	令和2年度	12,052 人
平成 28 年度	16,984 人		

# 2) 企業・団体との共同展示

BIZCOLIでは、書籍や資料のほか、地域内のプロジェクト、企業の新製品・新サービス、話題の グッズなどを展示することで、豊かな発想につながる仕掛けづくりに努めている。令和 2 年度は行 政や企業、団体等と連携して、常設・企画展示を行った。

#### ①常設展示

· / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	
企業・団体名	展示物など
大分県	県作成のパンフレット、関連統計書など
沖縄県	県作成のパンフレット、関連統計書など
鹿児島県	県作成のパンフレット、関連統計書など
ギャラリー風	絵画の提供

九州エネルギー問題懇話会	書籍、資料の提供
(一社)九州観光推進機構	写真、資料の提供
(一社)九州経済連合会	写真、資料の提供
九州防衛局	防衛白書、地図、スクランブル発信数のグラフなど
熊本県	県作成のパンフレット、関連統計書など
熊本市	政令市作成のパンフレット、関連統計書など
㈱コマンドディー	ドローン実機、ドローン映像、資料など
佐賀県	県作成のパンフレット、関連統計書など
㈱スターフライヤー	資料、航空機模型の提供
㈱ゼンリン	交流ラウンジの地図
DRATION	ドローンの提供
長崎県	県作成のパンフレット、関連統計書など
(一社)日本内部監査協会	書籍、資料の提供
福岡県	県作成のパンフレット、関連統計書など
福岡財務支局	「九州の未来力」関係資料
福岡市	県作成のパンフレット、関連統計書など
みぞえ画廊	絵画の提供
宮崎県	県作成のパンフレット、関連統計書など
㈱安川電機	双腕ロボットの模型
山口県	県作成のパンフレット、関連統計書など

# ②企画展示

企業・団体名	展示物など
(一社)九州経済連合会	写真、資料の提供
国連世界食糧計画	レッドカップキャンペーンの資料、グッズの提供
絶景九州	写真の展示(パネル、タブレット)
㈱ナカバヤシ	脱プラ・廃プラシリーズ「asue」商品、資料の提供
㈱野村総合研究所	パネル「未来年表 2019-2100」の展示
㈱ヤッホーブルーイング	商品、マーケティング関連書籍の展示

# (2) 講演会・セミナー会場の運営

BIZCOLI ではミーティングルームの提供を行っている。令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のために定員を半分に制限し、緊急事態宣言中はミーティングルームの提供を中止した。利用件数は89件となり、収益額は対前年同期比72%減の56万9千円となった。

## (3) スキルアップのための個室空間の提供

BIZCOLI では、ビジネスに関する企画や自己研鑽のために集中できる空間として、マイデスクゾーン(個室)を提供している。令和 2 年度は延べ 1,682 時間の利用があり、収益額は対前年同期比 42%減の 16 万 8 千円となった。

# 4. 経済団体等支援事業

# (1)福岡経済同友会の事務局

会員数 459名 (3月末現在)

#### 令和2年度の主な活動 (福岡経済同友会/九州経済同友会)

福岡経済同友会	・常任幹事会、幹事会の開催 ・例会の開催 ・各委員会における講演会、視察会の開催 ・九工大発ベンチャー企業と会員とのビジネスマッチング会 ・県立高等学校への出前講座の開催 ・春秋会(ゴルフコンペ) ・次世代経営道場(かたらん会) ・オンラインDEカップリングパーティ
九州経済同友会	<ul><li>・代表幹事会</li><li>・企画委員会</li><li>・九州はひとつ委員会</li><li>・九州地域戦略会議、同幹事会、同会議で実施が決定した個別プロジェクト会議への参加</li><li>・九州経済を考える懇談会</li></ul>

<sup>\*</sup>その他、講演会や会合などを開催 上記を含む総会合数 122回(うち共催・後援13回)

## (2) 九州経済を考える懇談会の共同事務局

九州を代表する経済団体のトップが、九州経済の現状・将来動向に関する重要課題について、認識の共有と課題解決の方向性について議論するものである。平成22年度に「地域経営を考える政策懇談会」として開始され、平成25年1月から現在の名称に変更した。(一社)九州経済連合会、(一社)九州オープンイノベーションセンター、(公財)九州経済調査協会の三者が共同事務局を組織して運営しており、当会理事長がコーディネーターを務めている。令和2年度は次の通り開催した。

No.	日時・場所	テーマ	参 加 者
第1回	7月13日(月) (一社)九州経済 連合会	<ol> <li>九州オープンイノベーションセンター (KOIC)の設立目的・事業内容について</li> <li>with コロナ・after コロナに向けての課題共有と意見交換</li> </ol>	(一社)九州経済連合会 会長 麻生泰氏 (座長)
第2回	11月16日(月) (一社)九州経済 連合会	DX (デジタルトランスフォーメーション) を推進するデジタル人材の育成	九州商工会議所連合会 会長 藤永憲一氏 九州経済同友会 代表幹事 貫正義氏 九州経営者協会 会長 竹島和幸氏
第3回	3月2日(火) (一社)九州経済 連合会	1)コロナ禍を契機としたサプライチェーンの見直しと本社機能の地方分散の動きを踏まえた九州の取組み 2)九州デジタル経営塾について 3)2021 年度「九州経済を考える懇談会」のあり方について	(一財)九州オープンイノベーションセンター 会長 瓜生道明氏 (公財)九州経済調査協会 理事長 髙木直人 (コーディネーター)

#### (3) 地域政策デザインスクールの事務局

「地域政策デザインスクール」(理事長:安浦寛人 九州大学 理事・副学長)は、社会人と九州大学 院生を対象に、自律的な地域経営を担う高度人材の育成と、社会課題の解決に貢献する教育・研究 を目的に、平成 22 年度から開始した九州大学のセミナーである。九州大学、(一社)九州経済連合会、(一財)九州オープンイノベーションセンター、(株西日本新聞社、福岡地域戦略推進協議会、そして当会が実行委員会メンバーとなっている。

令和2年度は、55名(受講生35名、聴講生20名)が受講している。受講生は、飯塚市、那珂川市、みやま市、東峰村、佐賀県基山町の5自治体と連携して政策提言づくりに取り組んだ。新型コロナウイルスの影響で3カ月遅れて7月に開講し、2月に政策研究発表会を開催した。

## 地域政策デザインスクール 講師一覧

氏 名	所 属
安浦 寛人	九州大学 理事・副学長
石丸 修平	福岡地域戦略推進協議会 事務局長/九州大学 客員准教授
永田 晃也	九州大学 教授、科学技術イノベーション政策教育研究センター (CSTIPS) センター長
村岡 浩司	㈱一平ホールディングス 代表取締役社長
石倉 洋子	一橋大学 名誉教授
石山 アンジュ	(一社) シェアリングエコノミー協会 事務局長
宮田 裕章	慶應義塾大学 教授
平山 雄太	世界経済フォーラム第4次産業革命日本センター スペシャリスト
麻生 泰	(一社)九州経済連合会 会長

備考:所属は講師を務めていた時点で記載

#### (4) 九州地域ソーシャルビジネス・コンソーシアム事務局

休眠預金等活用制度による「ソーシャルビジネス循環モデル地域形成事業」に採択され、その推進母体となるコンソーシアム事務局を幹事団体である当会で運営した。令和2年度は、12月から実行団体(助成団体)の公募を開始し、55団体からの応募を受け付けた。2月には外部専門家による審査委員会を開催して5団体の助成先を選定した。3月の理事会において、これまでの経緯や助成先の選定、今後の進め方について説明し、了承された。

# 助成先

	団 体 名	所在地	事 業 名
1	(剤トラスト (コ・ワーケーション推進コンソーシアム)	福岡県	「コ・ワーケーション事業」による九州の地域活性化
2	本城商店㈱	福岡県/九州地域	「捨てるから創るへ」 医療機器リサイクルプラットフォームの事業化
3	WorkStep(株)	福岡県/九州地域	ママドラフト会議 for Kyushu Island(九州・山口・ 沖縄広域圏)
4	㈱よしもとラフ&ピース	沖縄県	沖縄県におけるソーシャルビジネスインキュベーション推進事業
5	㈱ボーダレス・ジャパン	東京都/九州地域	ボーダレスソーシャルバンク (仮称)

# 5. 社会貢献活動等

社会貢献活動として、行政や経済団体等への委員派遣、大学への非常勤講師の派遣、テレビ・ラジオへの出演、新聞・雑誌への取材対応と掲載、雑誌等への寄稿等を行った。なお、外部主催の講演会への講師派遣、セミナー等への参加・企画協力については、巻末の資料編に掲載している。

# 対外活動実績

区分	内容	件数等
(1)行政機関・経 済団体等が開催す る各種審議会・委員 会への委員派遣	【行政】 九州経済産業局、九州地方整備局、九州農政局、福岡県、長崎県、福岡市、北九州市、糸島市、行橋市、鳥栖市 【団体】 九州版炭素マイレージ制度推進協議会、(一社)九州観光推進機構、専門図書館協議会、(公財)日本生産性本部、(公財)飯塚研究開発機構、(一財)九州オープンイノベーションセンター、(公財)経営者顕彰財団、福岡経済同友会、(公財)福岡県産業・科学技術振興財団、(一社)九州経済連合会、(公財)福岡アジア都市研究所、(一財)機械振興協会、福岡日米協会、ふくおかフィナンシャルグループ企業育成財団、福岡県立図書館、(一社)九州観光推進機構、(特非)アジアン・エイジング・ビジネスセンター、九州地域戦略会議新技術挑戦 PT 事務局、九州・大学発ベンチャー振興会議、(公財)福岡県リサイクル総合研究事業化センター【民間・大学】	就任件数計 41 件
(2)大学への非常	九州電力㈱、㈱福岡放送、福岡大学 九州産業大学、福岡大学	計2大学
」(2)人子への非常 」勤講師の派遣	*1コマの派遣は含まず	2講座
(3)テレビ・ラジ オ等への出演	NHK「おはよう九州・沖縄」、NHK「ニュース 845 福岡」、TNC 「CUBE」、KBC「アサデス。」、RKB「今日感ニュース」、TVQ 九州放送、読売、TNC「ももち浜ストア特報ライブ」、FBS「めんたいワイド」、RKB「タダイマ!」、TVQ「ふくサテ!」、天神コミュニティラジオ FM77.7、JNN、NHK 鹿児島放送局、KYT 鹿児島読売テレビ、KTS 鹿児島テレビ、MBC 南日本放送、KKB 鹿児島放送、KAB 熊本朝日放送、OHK 岡山放送、NHK 熊本放送局、RKB ラジオ	延 39 回
(4)新聞・雑誌等 への寄稿・コメント 掲載	西日本新聞、日本経済新聞、朝日新聞、読売新聞、毎日新聞、佐賀新聞、長崎新聞、熊本日日新聞、宮崎日日新聞、南日本新聞、大分合同新聞、日本経済新聞電子版ニュース、日経速報ニュースアーカイブ、静岡新聞、沖縄タイムス、日経産業新聞、ニッセイ基礎研究所 Web サイト、共同通信ニュース、日本食糧新聞、ふくおか経済、日刊工業新聞、琉球新報、ディスクロージャー、みずほインサイト、みずほリサーチ、エムデータ TV ウォッチ(NHK)、フクリパ、日刊産業新聞、PR TIMES、山陽新聞、北日本新聞、日経 MJ、日経ビジネス、エムデータ TV ウォッチ、ディスクロージャーその他開示資料、河北新報、東奥日報、ふくおか経済、旬刊旅行新聞、中部経済新聞、FujiSankei Business i、財界九州、ビジネス・レーバー・トレンド、有明新報、中国新聞セレクト、NETT、ちくぎん地域経済レポート、飛翔、ながさき経済、みやぎん調査月報、FFG 調査月報、colabola、産業立地、地域開発、日本食糧新聞、専門図書館、日本政策金融公庫論集、ふくおか経済、地理等	延 441 件
(5)インターンシ ップの受入等	中村学園大学短期大学部キャリア開発学科	1名

# 6. 会務運営

# (1) 理事会、評議員会、幹事会、企画委員会、参与会の開催

令和2年度は理事会を5回、評議員会を3回開催した。開催にあたってはWEB会議システムを導入し、感染予防に努めた。また、参与会については令和元年度は新型コロナウイルスで中止になったものの、令和2年度は3月に開催した。

# ①理事会の開催状況

開催日	開催理事会	議 案 等
6月3日 (水)	第 37 回理事会 (書面)	【決議事項】 第1号議案 令和元年度事業報告(案)について 第2号議案 令和元年度決算(案)について 第3号議案 幹事の選任について 第4号議案 参与の委嘱について 第5号議案 評議員会の招集について 【報告事項】 第1項 代表理事及び常務理事の職務執行状況の報告 第2項 九経調創立70周年記念事業 最終報告 第3項 その他
6月18日	第 38 回理事会	【決議事項】
(木)	(書面)	第1号議案 幹事の選任について 【決議事項】
7月31日 (金)	第 39 回理事会(書面)	第1号議案 幹事の選任について 第2号議案 顧問、参与の委嘱について 第3号議案 九経調地域研究助成事業 助成先の決定について
10月5日 (月)	第 40 回理事会	【決議事項】 第1号議案 令和2年度更正予算(案)について 第2号議案 幹事の選任について 第3号議案 顧問、参与の委嘱について 第4号議案 評議員会の招集について 【報告事項】 第1項 令和2年度上期事業報告について 第2項 代表理事及び常務理事の職務執行状況の報告 第3項 幹事会の開催について 第4項 企画委員会の開催について 第5項 その他
3月3日 (水)	第 41 回理事会	【決議事項】 第1号議案 令和3年度事業計画(案)について 第2号議案 令和3年度予算(案)について 第3号議案 内閣府への定期提出書類について 第4号議案 幹事の選任について 第5号議案 顧問、参与の委嘱について 第6号議案 評議員会の招集について 【報告事項】 第1項 代表理事及び常務理事の職務執行状況の報告 第2項 その他

# ②評議員会の開催状況

開催日	開催評議員会	議 案 等
6月18日 (木)	第 25 回評議員会 (書面)	【決議事項】 第1号議案 令和元年度事業報告(案)について 第2号議案 令和元年度決算(案)について 第3号議案 評議員の選任について 【報告事項】 第1項 幹事の選任について 第2項 参与の委嘱について 第3項 九経調創立70周年記念事業 最終報告 第4項 その他
10月15日 (木)	第 26 回評議員会	【報告事項】 第1項 令和2年度上期事業報告について 第2項 令和2年度更正予算について 第3項 幹事の選任について 第4項 顧問、参与の委嘱について 第5項 幹事会の開催について 第6項 企画委員会の開催について 第7項 その他
3月18日 (木)	第 27 回評議員会	【報告事項】 第1項 令和3年度事業計画について 第2項 令和3年度予算について 第3項 幹事の選任について 第4項 顧問、参与の委嘱について 第5項 その他

# ③幹事会の開催状況

開催日	開催幹事会	議 案 等
8月14日 (金)	第 12 回幹事会 (書面)	議案 幹事会副議長の選任について
2月25日 (木)	第 13 回幹事会	<ul><li>1 新幹事の紹介</li><li>2 令和2年度幹事会からの提案による自主研究の報告</li><li>3 令和3年度幹事会からの提案による自主研究のテーマ選定</li><li>4 その他</li></ul>

# ④企画委員会の開催状況

開催日	開催企画委員会	議案等
12月15日 (火)	企画委員会	1 令和2年度自主研究の報告 2 令和3年度自主研究テーマ(案)について 3 その他

# ⑤参与会の開催状況

開催日	開催参与会	議案等
3月8日 (月)	第 11 回参与会	<ul><li>1 2021 年版九州経済白書について</li><li>2 意見交換</li></ul>

#### (2) 財務経理・人事労務

新公益法人制度の下、主務官庁である内閣府へは、6月には令和元年度の事業報告・財務諸表等、3月には令和3年度の事業計画書・財務諸表等を提出した。

人事労務については、新たな調査研究ニーズや会員拡大業務へ対応できる人材の採用を進めた。 九州大学が主催する地域政策デザインスクール聴講を通じた能力向上を図るとともに、情報技術を 活用した分析ツールの勉強会を開催するなどにより、新人・若手研究員の育成に努めた。

#### (3) 会員維持・拡大

## ①賛助会員

BIZCOLI やデータサラダ、研究成果の活用、講師派遣、研究員のネットワークなどを通じて、全職員一丸となって会員拡大に努めているものの、令和 2 年度は新型コロナウイルスによる企業業績悪化の影響を強く受けることとなった。令和 2 年度の入会は 29 件、退会は 48 件であった。賛助会員数は期首 589 会員から 19 会員純減して 570 会員となり、会費実勢額は 1 億 2,505 万円となった。

#### 賛助会員の動向

	合 計				
		維持会員	普通会員	個人会員	町村会員
令和2年度期首	589	75	495	17	2
入 会	29	2	26	1	0
退会	48	3	44	1	0
増減	-19	-1	-18	0	0
会員種別変更	1	-1	1	0	0
令和2年度末	570	73	478	17	2

- ・平成27年度末 会員数 576会員
- · 会費実勢額 1 億 2,648 万円
- ・平成28年度末 会員数 574会員
- ·会費実勢額 1 億 2,574 万円
- ・平成 29 年度末 会員数 583 会員
- · 会費実勢額 1 億 2,649 万円
- ・平成30年度末 会員数 593会員
- · 会費実勢額 1 億 2,791 万円
- · 令和元年度末 会員数 589 会員
- · 令和 2 年度末 会員数 570 会員
- ・会費実勢額 1 億 2,784 万円 ・会費実勢額 1 億 2,505 万円

#### ②BIZCOLI 会員

令和2年度は、期首101会員から8会員純減して93会員となった。会費実勢額(月会費×12カ月)は、令和2年度末で750万円となった。

#### BIZCOLI 会員の内訳 (93 会員)

種別	会員数	種別	会員数
フルタイム	6	フルタイム+土曜日	7
デイタイム	11	デイタイム+土曜日	4
ナイトタイム	35	ナイトタイム+土曜日	14
土曜日	16	合 計	93

# (参考)

# 1. 外部主催の講演会への講師派遣(計28件)

調査研究業務を通じて蓄積した知見は、地域貢献の一環として幅広く公開している。 令和 2 年度 は新型コロナウイルスの影響があったものの、オンラインでのセミナーの普及に伴い、会員を始め とする外部からの依頼も増え、計 28 の会合へ講師を派遣した。

# 講師派遣一覧

日程	依 頼 先	会合名・タイトル	講演者	参加 者数
5月29日(金)	長崎県立大学	地域創造概論(資料配布)	大谷次長	250 人
6月8日 (月)	熊本ロータリークラブ	新型コロナウイルス感染拡大による九州・熊本 経済への影響	小栁研究主査	25 人
7月21日 (火)	専門図書館協議会	研修委員会:第1回オンライン会議 〜Zoom で繋がる専門図書館〜	岡野部長	80 人
7月22日 (水)	唐津商工会議所	30年後に向けた九州地域発展戦略と唐津	片山部長	30 人
7月27日 (月)	北九州市立大学	環境都市論 特別講義(対面講義はなし、音声 付きパワーポイントを提出)	松嶋主任研究員	100 人
8月7日 (金)	(一財)機械振興協会経済研究所	BIC ライブラリ講演会	岡野部長	25 人
8月27日 (木)	(株福岡リアルティ 福岡地所(株)	コロナ禍、そして after コロナにおける福岡/九 州	片山部長	60 人
9月9日 (水)	三菱電機㈱九州支社	「九州三菱 BI 会」総会	小栁研究主査	30 人
9月11日 (金)	丸紅㈱九州支社	30 年後に向けた九州地域発展戦略	片山部長	50 人
9月18日 (金)	三菱電機㈱九州支社	「九州三菱 BI 会」プレイヤー会	小栁研究主査	30 人
9月30日 (水)	中津日田間地域高規格道 路促進期成会	中津日田道路シンポジウム WEB 版	大谷次長	9/30~ WEB 配信
延期	東海大学	地域企業家論	藤井次長	-
延期	東海大学	地域企業家論	平松研究員	-
10月16日(金)	(一社)日本電機工業会	第 107 回企業研究会 講演会 (WEB)	   小栁研究主査 	25 人
11月4日 (水)	㈱佐賀銀行唐津ブロック	SDG s 異業種交流会「福岡から見た唐津の観光 について」	島田主任研究員	30 人
11月6日 (金)	(一社)日本電機工業会	第 108 回企業研究会 講演会(WEB)	小栁研究主査	22 人
11月9日 (月)	(一社)九州・沖縄不動産鑑 定士協会連合会	(一社)九州・沖縄不動産鑑定士協会連合会研修 会	片山部長	100 人
11月10日 (火)	長崎経済同友会	例会 九経調 70 周年企画提言 「30 年後に向けた九州地域発展戦略」	片山部長	70 人
11月11日 (水)	福岡県	令和 2 年度九州・山口各県職員合同研修会 基調講演	岡野部長	35 人
11月12日 (木)	(一社)福岡市芙蓉会	福岡市芙蓉会令和2年度第1回講演会	小栁研究主査	45 人
11月13日 (金)	日本アイ・ビー・エム㈱	九州フォーラム ディスカッション・イベント 2020	髙木理事長	26 人

11月16日 (月)	九州ビルヂング協会	九州ビルヂング協会 11 月例会	片山部長	50 人
11月27日(金)	日本証券アナリスト協会	九州地区交流会 「ベンチャー企業の成長による地域活性化」	藤井次長	22 人
11月28日(土)	大分大学大学院経済学研 究科	課題研究講義 「30 年後に向けた九州地域発展戦略について~九州経済のポテンシャルと未来像」	岡野部長	20 人
12月4日 (金)	青森大学	あおもり新幹線研究連絡会 「東北新幹線は何を変えたか コロナ時代にどう変わるか」	大谷次長	50 人
12月4日 (金)	(特非)日本プロジェクトマ ネジメント協会	「30年後に向けた九州地域発展戦略」	片山部長	100 人
12月8日 (火)	双日㈱	「30年後に向けた九州地域発展戦略」	片山部長	50 人
12月8日 (火)	(公社)日本マーケティング協会	九州の次世代産業(オンライン講演)	松嶋主任研究員	20 人
12月25日 (金)	(一社)九州経済連合会	九州経済連合会事務局員勉強会 「2021 年度九 州経済の見通し」	渡辺研究員	30 人
1月18日 (月)	(一社)九州地域づくり協会	第7回地域づくり政策セミナー「激甚災害への 対応とコロナ禍における地域づくり」	岡野部長	150 人

# 2. セミナー等への参加・企画協力(計12件)

産学官が主催し、当会が賛同するセミナーについては、告知や集客、BIZCOLI の会議室提供などで協力した。

# 協力実績

日程・場所	主催者	会 合 名	備考
6月27日(土) ※オンライン開催	福岡大学ベンチャー起業論、NPO 法人 ASIA、(一社)公益資本主義推進協議会、国 連経済社会理事会特別諮問非政府機関アラ イアンスフォーラム財団	公益資本主義公開フォーラム~これからの企業の在り方をともに考える	後援
8月20日(木) 電気ビル共創館	福岡経済同友会	「子どもの貧困」に関する講演会	後援
9月25日(金) ※オンライン開催	(公財)福岡アジア都市研究所	外国人の防災~みんなが助かる社会の 構築に向けて~	後援
10月22日(木) ※オンライン開催	(㈱アグリガーデンスクール&アカデミー	第 1 回医農科学のための特別公開講座 「Food と風土の再結合 -食の MBA 拠 点の構築を目指して-」	後援
10月27日(火) 福岡大学 *オンライン開催	福岡大学 半導体実装研究所、(公財)福岡県産業・科学技術振興財団、三次元半導体研究センター、(一社)エレクトロニクス実装学会九州支部	空飛ぶ自動車時代およびスマート社会の到来を見据えた半導体・Beyond 5 G・パワエレ・実装技術の現状と未来~2020年度第2回フジコミーティング特別講演会~	共催
11月11日(水)※中止 電気ビル共創館	福岡経済同友会、福岡県	「子どもの貧困」に関する団体とのマッ チングセミナー	後援
11月19日(木) ※オンライン開催	(㈱アグリガーデンスクール&アカデミー	第 2 回医農科学のための特別公開講座 「野菜の健康と人の健康 - 明らか食品 としての野菜表示で生産から販売が変 わる-」	後援
12月14日(月) 福岡 SRP センタービル ※オンライン開催	(一社)九州ニュービジネス協議会	第 146 回ベンチャープラザ二月会	後援

3月4日 (木) ※オンライン開催	(一財)九州オープンイノベーションセンター、佐賀県スマート化センター、(公財)くまもと産業支援財団、(公財)大分県産業創造機構、(公財)宮崎県産業振興機構、(一社)鹿児島県情報サービス産業協会、(公財)北九州産業学術推進機構、(公財)九州先端科学技術研究所、(公財)福岡県産業・科学技術振興財団	「DX 基盤技術 (デジタル技術) 無料公 開勉強会」	後援
3月8日(月) 福岡 SRP センタービル ※オンライン開催	(一社)九州ニュービジネス協議会	第 147 回ベンチャープラザ二月会	後援
3月9日(火) 電気ビル共創館 ※オンライン開催	福岡経済同友会、福岡県	「子どもの貧困」に関する講演会	後援
3月9日 (火) ※オンライン開催	(公財)福岡アジア都市研究所	九州大学学術研究都市の未来	後援